

かまいし 徒然日記

〔其ノ一〕



※トレッキング上級者やこのコースの経験者が同行すると安心です。
※熊除けの鈴やホイッスルを必ず装備してください。
※携帯トイレの持参をおすすめします。

8:30	尾崎白浜漁港 出発	
	▼ 約5分	
8:35	尾崎神社本宮 参拝	
	▼ 約30分	
	※車で移動、準備	
9:05	遊歩道出入口り 出発	約2.7km
	▼ 約50分	
9:55	尾崎神社奥宮 参拝	
	▼	
	※青出浜 (休憩、トイレ)	約35分)
10:30	尾崎神社奥宮 出発	
	▼ 約25分	
10:55	尾崎神社奥の院 参拝	約3.4km
	▼ 約65分	
12:00	陸中尾崎灯台 (昼食)	



最初に、尾崎神社本宮をお参りした後に、遊歩道出入口まで車で移動し、まずは奥宮を目指します。

最初に、尾崎神社本宮をお参りし、後に、遊歩道出入口まで車で移動し、まずは奥宮を目指します。奥宮に着くと、神社から目と鼻準備
約2.7km
レ 約35分
約3.4km

尾崎白浜から歩いて灯台まで行くことはあまりないので、熊には十分気をつけていただきなければなりませんが、季節を楽しみながら歩く屋根半島トレッキングにチャレンジされではいかがでしょうか。

このコースは特に整備はされていませんので、杉の枝や倒木に気をつける必要がありますが、まさにそれがこのコースの醍醐味。そして、要所所に海が見える絶景ポイントがあります。また、このコース上のどの案内板もことごとく熊の被害を受けており、これらを見つけて歩くのも楽しいです。

さて、今回は先月の「釜石まつり」に関連して、以前に私が挑戦した釜石の秘境・尾崎半島のトレッキングを紹介いたします。

釜石のみなさま、こんにちは。今年の4月より京都から来ました広報マンの村上です。さて、このコーナーは、"ソトモノ"の私が釜石の魅力をあらためてお伝えしていく新コーナーです。市ホームページにも同じコーナーがありますので、これまでの記事なども是非ご覧いただければと思います。

さて、今回は先月の「釜石まつり」に関連して、以前に私が挑戦しました

の先にある青出浜まで出て休憩。その後、トレッキングを再開し、このコース最大の名所である奥の院へ。奥の院は、社のないお宮で、ヤマトタケルノミコトを祀った、宝剣の御神体が鎮座しています。また、かつて気仙郡・閉伊郡を治めた閉伊頼も遺言によりこの宝剣のかたわらに埋葬されているとされています。まさに釜石のパワースポットで、一度は訪みたい場所です。

橋野高炉跡 ⑨ 世界遺産登録に向けて 国史跡橋野高炉跡の 追加指定



平成19年度三番高炉北側発掘調査

ユネスコ世界遺産登録を目指す橋野鉄鉱山は、鉄鉱石の採掘場跡、運搬路跡および高炉場跡に多くの構造物や鉄鉱石および製鉄所の跡跡である。

高炉跡にある3座の高炉とその周辺は、昭和32年6月に橋野高炉跡といふ名称で国史跡に指定されています。

その後、市教育委員会の発掘調査により、三番高炉の北側に、高炉内への送風や鉄鉱石を碎く動力となった水車の水路跡、鉄鉱石から不純物を取り除く種焼窯跡、高炉の燃料を作った炭窯跡などの遺構が確認されたことから、国史跡範囲の追加を申請していたところ、去る10月6日に追加指定がなされました。

このことにより、幕末の「高炉絵巻」に描かれた高炉場の範囲、すなわち、安政年間から明治まで36年間操業した製鉄所の全体像を伝える施設跡のほとんどすべてが国史跡に指定され、面積はこれまでのほぼ2倍、約3.5ヘクタールに拡大しました。

【問い合わせ】市世界遺産登録推進室（☎22-2111 内線105）